

三股図書館 としょかんだより

YA版 2022.2.1



□ 開館時間 □
 火・水・金・土曜日
 10:00~18:00
 木曜日
 10:00~20:30
 日曜日
 10:00~17:00

入試やら学年末テストやら…テストが続く3学期。
 テスト勉強中、何故か部屋の掃除をしたくなりませんか?そんなあなたにおすすめな本はコレ!



13歳からの家事のきほん46 アントラム栢木利美/著

13歳からは大人の仲間入り。1人で自活できるように、「本当に必要な生活の知恵」を身につけましょう。掃除、片づけ、洗濯、時間使い、料理、裁縫それぞれのきほんを紹介。子どもだけでなく、家事の初心者さんにも役立つ本。

~ YAコーナーの紹介 暮らしを支える仕事見る知るシリーズ ~



建築士の日 WILL こども知育研究所/編著

暮らしを支える仕事で活躍する人の中から建築士を取り上げ、その一日を写真で紹介。建築士になるためのルートや、学校、働き方、収入などを解説する。インタビューも掲載。

第166回直木賞受賞作であり、2022年本屋大賞ノミネート作品でもある「黒牢城」。戦国時代の話で、ジャンルは歴史+ミステリー小説です。そんな「黒牢城」の著者である米澤穂信さんの「古典部シリーズ」がYAコーナーにあります。こちらのジャンルは青春ミステリーです!「氷菓」は実写映画のDVDも所蔵しています。

□■ 古典部シリーズ ■□

- ・氷菓
- ・愚者のエンドロール
- ・クドリヤフカの順番
- ・遠まわりする雛
- ・ふたりの距離の概算
- ・いまさら翼といわれても

~ 2022年1月に新しく入ったYA本 ~

<p><u>10代の君に伝えたい</u> <u>学校で悩むぼくが見つけた未来を切りひらく思考</u></p> <p>勉強、友だち関係、いじめ、不登校…。「こども六法」の著者が、つらく苦しい思いをしている10代の若者にむけて、さまざまな困難を胸に抱えながら、将来に向かって歩みを進める方法を伝える。</p>	<p><u>本当の「心の強さ」ってなんだろう?</u> <u>齋藤 孝</u></p> <p>勉強での失敗、友だちづきあい、コンプレックス、将来への不安…。人生の逆境を乗り越えるには?しなやかに折れない、再生力があってたくましい「柳のメンタル」を身につける方法を伝授する。</p>
<p><u>なぜ私たちは理系を選んだのか</u> <u>榎 太一</u></p> <p>宇宙飛行士、ベストセラー作家、アスリート、ユーチューバー…。大学で理系分野を学び、現在はさまざまな分野で活躍している7人にインタビューし、理系の魅力や可能性、理系から広がる世界について聞く。</p>	<p><u>学園ミステリー</u> <u>恩田 陸、米澤 穂信、青崎 有吾</u></p> <p>学校には友情もあれば対立もあり、愛も生じれば憎しみも湧き、そして事件が起こる。学園をテーマにしたミステリー・アンソロジー。恩田陸「水晶の夜、翡翠の朝」をはじめ、厳選したショートストーリー全3編を収録。</p>
<p><u>16歳からはじめてのゲーム理論</u> <u>鎌田 雄一郎</u></p> <p>経済学の中で最も重要である「ゲーム理論」の思考法を、ネズミ親子のストーリーで身につけることができる本。身近で分かりやすい「小さな社会」を舞台にした6.5個の物語と、詳しい解説を収録する。</p>	<p><u>乙女の本棚 人間椅子</u> <u>江戸川 乱歩著 ホノジロ トヲジ絵</u></p> <p>不朽の名作が、いま新たによみがえる。江戸川乱歩の小説「人間椅子」と、ホノジロトヲジの描き下ろしイラストの珠玉のコラボレーション。小説としても画集としても楽しめる一冊。</p>
<p><u>みんなに好かれなくていい</u> <u>和田 秀樹</u></p> <p>「友だちが多いほうが幸せ」という思い込みから抜け出すには。精神科医である著者が、心から信頼できる本当の友だちをつくる方法や、今の自分を変えるための行動、心をラクにする方法などを具体的に伝える。</p>	<p><u>一ノ瀬ユウナが浮いている</u> <u>乙一</u></p> <p>17歳の時、水難事故で死んだはずの幼馴染・一ノ瀬ユウナは、ユウナのお気に入りの線香花火を灯すと、俺にだけ姿を見せる。ユウナに会うため、俺は何度も線香花火に火をつける…。映画「サマーゴースト」の姉妹作。</p>
<p>「答えは風のなか」 重松 清 「13歳から分かる!7つの習慣」 「自分をたいせつにする本」 服部 みれい 「俳句部、はじめました」 神野 紗希 「野原できみとピクニック」 濱野 京子 「ピーカーくんとすごい先輩たち」 うえたに夫婦 「仕事だいじょうぶの本」 北岡 祐子 「本好きの下剋上第5部7女神の化身」 香月 美夜</p>	<p>「司書の日」 「詩集『青猫』より」 萩原 朔太郎 「メイジアン・カンパニー3」 佐島 勤 「なぜ親はうるさいのか」 田房 永子 「おとぎカンパニー モンスター編」 田丸 雅智 「恋とシェイクとパレンティン」 神戸 遙真 「13歳からの「ネットのルール」」 小木曾 健 監修</p>

読みたい本が三股図書館にない時は、リクエスト用紙を書いて窓口に出してください。
 購入、または県内の図書館に所蔵がある場合は借り受けて、三股図書館で貸出・返却ができます。